

令和元年度 音楽文化会館 指定管理者自己評価（市「公の施設目標管理型評価書」と同項目）

視 点	No	評 価 項 目	評 価 方 法	評 価 指 標	実 績	評 価	コ メ ン ト
市 民	1	基準稼働率の達成		ホール稼働率 70.0%以上	59.1%	C	年間利用者数・ホール稼働率について、2月までは良好であり、達成できる見通しがたっていたが、新型コロナウイルスの影響で3月の利用が激減し、最終的に指標達成には至らなかった。 次年度も新型コロナウイルスの影響で利用者数や利用件数の見通しが立たない不透明な状況だが、目標を達成するよう努力したい。 満足度調査は目標値をクリアしており、会館のサービスやホスピタリティも良好な状況であった。
	2	基準利用者数の達成		年間利用者数 78,700人以上	68,106人	C	
	3	貸館利用者（主催者）満足度	貸館利用者の満足度調査	満足度 90%以上	99.8%	A	
	4	貸館利用者に対するサービスの提供及び意見やニーズを聴取する取り組み	右記の取り組みをしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の安全に配慮した貸館対応マニュアルの整備</li> <li>・舞台装置の操作助言の実施</li> <li>・意見箱、アンケート、インタビューを組み合わせた利用者の意見聴取の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の特徴や使い方を記載した利用の手引きを作成し、安全に利用してもらうためのマニュアルとして用いている</li> <li>・担当職員が舞台装置の操作助言を実施している</li> <li>・利用報告書による満足度調査とアンケートの実施・インタビューの実施</li> <li>・意見箱の設置を実施して意見・ニーズの把握に努めている</li> </ul>	B	
	5	ホスピタリティに関する取り組み	右記の取り組みをしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に届く広報の実施</li> <li>・苦情、要望に対する対応として回答が必要な場合、2週間以内に連絡を入れているか（回答が遅れる旨の連絡でも可）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにて市民に必要な情報を随時更新している</li> <li>・事業実施の際は市報掲載やチラシ・ポスターを作成して広報を実施している</li> <li>・苦情・要望は回答が必要な場合、2週間以内に回答している</li> </ul>	A	
財 務	1	施設利用者一人当たり運営経費	指定管理料決算額（※）÷ 年間利用者数 （※）人件費及び維持補修費を除く	年 間 540円以下	828円	C	年間1人当たりのコストは、新型コロナウイルスの影響で年間利用者数が減少したため、評価指標値を達成できなかった。 使用料収入は1月の時点で目標を達成することができたが、2月・3月は新型コロナウイルスの影響で激減している。
	2	施設使用料収入の増加	施設使用料収入	年 間 13,200千円以上	18,014千円	A	
業 務	1	長期的な管理施設の保全及び、安全確保体制の確立	右記の取り組みをしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市公共建築物保全計画（H30年4月改定）に基づく市の保全計画づくりへの協力</li> <li>・消防訓練、防災訓練、AED訓練の実施</li> <li>・緊急時の連絡体制、マニュアル整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市公共建築物保全計画に基づく市の保全計画に伴い、R2年度から開始される老朽度調査準備のための協力を実施</li> <li>・消防・防災訓練実施(2回:6/10、11/11) AED訓練実施(11/11)</li> <li>・緊急時の連絡体制・マニュアルを整備している</li> </ul>	A	施設の管理については、法令に基づき保守点検・衛生管理を実施、危機管理の観点より防火・防災・AED訓練を行っている。 令和元年度は市の計画による外壁・冷温水発生機・エレベーター工事が実施されたが、改修や更新が必要な施設・備品は他にも多数存在する。 R2年度より老朽度調査が実施される予定だが、対象範囲は未定であり、毎年要求をする中で未だ至っていない改修や設備更新等についても、現場の要望を取り入れて範囲に加えてもらうよう働きかけ、並行して要求も続けていきたい。 その他の業務については、いずれも適切に遂行された。
	2	日常連絡の適切さ	月次報告書の提出	提出期限 翌月10日	毎月10日までに提出	A	
	3	事業計画・事業報告の適切さ	事業報告書の提出	提出期限 翌年度4月30日	4月30日までに提出	A	
	4	運営方針・事業目標	右記の取り組みをしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置目的、基本的使命を踏まえた運営方針がある</li> <li>・運営方針をホームページ等で市民に公開している</li> <li>・運営方針に基づく事業目標に関する自己評価を行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化政策の一環として位置付けた独自の運営方針があり、達成目標が明確である</li> <li>・施設の運営方針をホームページで公開している</li> <li>・施設の運営方針に基づき事業ごとの評価、運営・経営面からの評価を行い、事業企画や運営の改善に役立てている</li> </ul>	A	
	5	運営方針を実現するための経営戦略の有無	右記の取り組みをしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部で定期的に各事業を検証する会議を実施している</li> <li>・所有者である市と各事業の検証結果について会議を行っている</li> <li>・内部及び市との会議を受けて業務改善、経営の効率化に取り組んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部で事業を検証・検討する会議を定期的実施している</li> <li>・市と検証に基づく会議を実施している</li> <li>・会議を受けて、運営方針に基づきながら業務改善、経営の効率化に取り組んでいる</li> </ul>	B	
	6	関係法令の順守	右記の取り組みをしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護研修の実施</li> <li>・コンプライアンス研修の実施</li> <li>・守秘義務違反なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護研修、コンプライアンス研修の実施(3/30、31)</li> <li>・守秘義務違反なし</li> </ul>	A	

# 令和元年度 音楽文化会館 指定管理者自己評価（市「公の施設目標管理型評価書」と同項目）

視 点	No	評 価 項 目	評 価 方 法	評 価 指 標	実 績	評 価	コ メ ン ト
人 材	1	専門性の高い人材の活用	右記の取り組みをしているか	館の各業務に必要な専門的知識や技能、経験、資格等を備えた職員を配置すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>公文協研修・地域創造ステージラボ他公立文化施設運営に関わる研修受講者 在籍</li> <li>建築物環境衛生管理技術者 在籍</li> </ul>	A	会館運営に必要な業務に係る研修の受講や事業実施を行い、スキルアップに繋げている。 R2年度は新型コロナウイルスの影響で各種研修会も開催中止が相次いでいるが、開催が再開された折には、特に新規採用職員についてホール職員研修を積極的に受講する機会を設けたい。
	2	職員の育成	右記の取り組みをしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部、外部研修の受講</li> <li>スキルアップにつながる自主企画事業の実施</li> <li>研修成果の館内へのフィードバック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国公文協研究大会 参加</li> <li>公共文化施設向けホール改修セミナー 参加</li> <li>県消防設備協会防災管理講習 参加</li> <li>建築物環境衛生研修会 参加</li> <li>財団職員研修会</li> <li>市民参加型企画の実施</li> </ul>	A	
	3	労働基準の充足	右記のとおり	労働基準違反に該当する問題がないこと	該当なし	A	

【評価基準（市提示）】

- A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている（複数の指標の場合、全てを達成し、かつその達成度・内容が優れている）
- B：要求水準（評価指標）が達成されている（複数の指標の場合、全てが達成されている）
- C：要求水準（評価指標）が達成されていない（複数の指標の場合、全ては達成されていない）

【指定管理者による自己評価時の基準】 ※ 市提示の評価基準を補足・明確化するもの

数値指標の場合

- A：指標＋5%超
- B：指標±5%以内
- C：指標－5%超
- D：市と基準を合わせるためカット

数値指標でない場合

- A：複数指標全て達成＋αの取り組み有り
- D：同左

## 総 合 評 価 （ 所 見 ）

ホールの稼働率・利用者数は、2月までは目標値を超える見通しだったが、新型コロナウイルスの影響で3月の利用が殆どなくなり、目標値を下回った。2020年度についても引き続き新型コロナウイルス流行の終わりは予測できない状況で、また高齢化等により定期利用団体が漸減している影響下であり、目標の達成は厳しいことが予想されるが、可能な限り目標到達への努力を行いたい。

使用料歳入については工事休館があった中でも目標値を上回ったが、やはり新型コロナウイルスの影響で2月以降は減少した。

新型コロナウイルスにより、国や自治体、全国公立文化施設協議会の方針によりソーシャル・ディスタンスの確保や合唱などの利用制限など、通常の運用が適わない状況に追い込まれていて、今後もこの状況が暫く続くことが予想される。必然的に稼働や利用者数・使用料への影響が大きくなることも予想され、厳しい状態が続くと思われる。

毎年施設・設備の改修の要求を出している中で、令和元年度は市による外壁・冷温水発生機・エレベーター工事が行われ、2020年度から新潟市による老朽化調査の計画が実施される。しかし現状において速やかな改修が必要な箇所・設備が未だ多数あり、引き続き日常的に施設の点検を行うとともに、老朽化している施設の改修及び設備修繕・更新については調査と並行して市に要求していきたい。

全体としては、指標は概ね良好に高い水準で達成し、業務を遂行できたと考える。